

みんな



つながろう!!

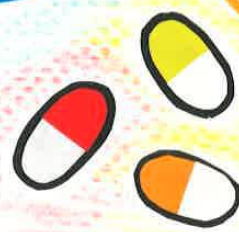


救急



きゅうきゅう

の 勇気



あ

ある晴れた日のこと。ひ
りく さん さん さん さん
陸さんと空ちゃんと海くんは公園で
ゆうぐ さん さん さん さん
遊具で遊んだり。おいかけっこしたり
して。みんな楽しく
遊んでいました。



おちや あそ
夢中になって遊んで
いて、^{きづ}気付けば
^{ゆうがた}もう夕方...。
「^{さいご}最後にサッカーしよう！」
「^{そうしよう!!}」
^{ほか}他の二人もさんせいし。
サッカーを始めた。





あた　ま　くら
辺りはもう真、暗。
おちろ
夢中になってしまい。
くら　くら
空が暗くなつてここに
き　ぐ
気付いていません。
そのとき……。

ずで、とたおれる音^{おと}がした。
そには、足^{あし}をいたそうにしている陸^{りく}くんが

いました。

「大丈夫？」 空^{そら}ちゃん^いが言いました。

「ボールをふいで車^{くる}云んじやった。」

陸^{りく}くんはいたそうに言いました。

足^{あし}を見^みると...

「わあ！ 陸^{りく}くんの足^{あし}、血^ちがでてる！」

足^{あし}もずき^あはれてるよ。どうしよう...

まわりに大人^{おとな}もいないし...」と、

海^{かい}くん^いが言いました。

陸^{りく}くんはとてモ

いたそうです。



119



空ちゃん^{そらちゃん}は かんが^{かんが}えまして。

「119番^{ばん} 通^{つう}ほうをして

救急車^{きゅうきゅうしや}をよぼう!!

大人^{おとな}を 探^{さが}してくるね!

そう言い、空ちゃん^{そらちゃん}は 近く^{ちかく}に

大人^{おとな}がいないか 探^{さが}しに

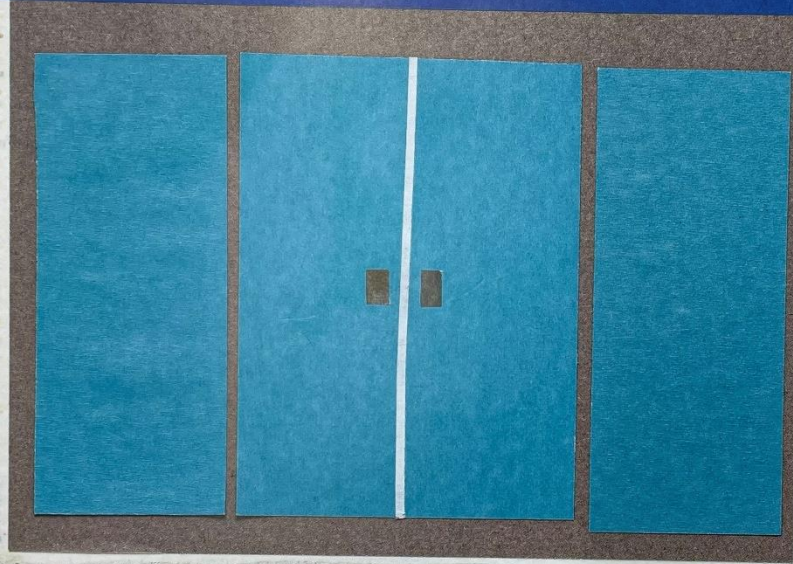
行^いきました。しかし、

なかなか 見^みつかりません。

さて、こんなとき
どうしよう??



24 STORE



24



そら
空ちゃんは、ひらめきました。
ここで^{たす}助けを求められそう！
そら
空ちゃんほ、^{ちか}近くにあるコンビニエンス
ストア-に^{たす}助けを^いもとめに行きました。
てんいん^{ちか}店員さんに^{うん}近くの公園で
りく
陸くんがけがをしました。ことを
うた
伝えました。





コンビニエンスストアの店員さんが消防に
119番通報ほうをしてくれました。
「消防です。火事ですか？ 救急車の要せいで
ですか？」 消防の指令課につながりました。
「救急車です。小学生の男の子が近くの
公園でサッカーボールに乗り車云で
けがをしてしまったみたいです。」



「わかりました。
近くの富士山公園ですか？」
「そうです。」
「それでは、富士山公園に
向かいまわね。」
空ちゃんほしかりと救急車を
よぶことができました。



あいだ かい なに
その間、海くんは何か
できないか^{かんが}えていました。
まだ^{りく}陸くんの^ち血は止ま^とて
いません。
「そりだ！ まずは^ち血を止めて
あげよう！！」
みんなならどうやって
^ち血を止めてあげるかな？

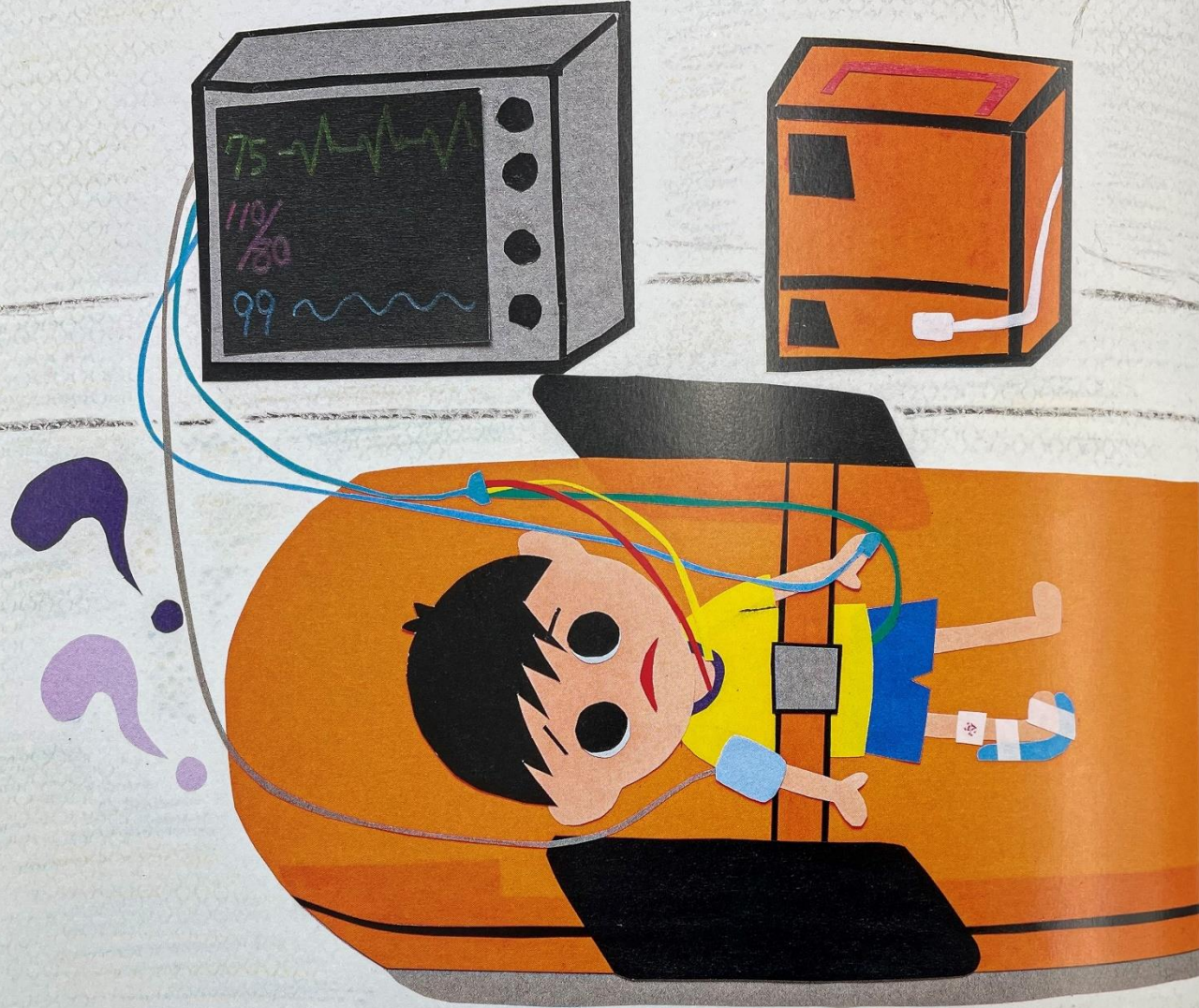


かい ぶぶん
海くんは、血^ちが^で出^でている部分に
ハンカチを^あ当てておさえてあげました。
「^け陸くんいたくない？」
「^{だいじょうぶ}大丈夫！ ありがとう ^{かい}海くん！」
^{しけつ}止血をしな^{そら}がらま^きてると空^{そら}ちゃんが^き来ました。
「^{きゅうきゅうしや}救急車をよんでは！ もうすぐ来てくれるよ！」

ピー ホー ピー ホー ピー ホー
救急車のサイレンの音がきこえてきました。
そして救急隊員がケガを見てくれました。

「しっかり止血ができていますね。ありがとうございます！」
救急隊員が海くんをほめてくれました。
救急隊員は、ストレッチャーという運ぶための
ベッドに陸くんをのせ、救急車にのりました。





「いろいろからだのことを^{しら}調べさせてね。」
^{きゅうぎゅうたいいん}救急隊員は、^{りく}陸くん^こに声をかけながら、^{しやち}処置^{かんさつ}や観察^を
しはじめました。
^{りく}陸くんは、^{よこ}ベッドの横^{がめん}にある画面^みを見て、^{なん}何だろう^{おも}と思い
^{きゅうぎゅうたいいん}救急隊員にしつもんをしました。

75

110/80

99



救急隊員は、せつ明してくれました。
「緑の数字は、心臓の数と言って1分間に心臓が動いている数だよ。その横は、心電図と言って、心臓の動きがわかるよ。赤い数字は、血圧と言って心臓から体に血をおくる力をあらわしているよ。青い数字は、からだの中にどれくらい酸素があるか見ているよ。」



「陸くんはしつもんしました。
「ぼく、どこが悪いところある？」
救急隊員は答えました。
「大丈夫！ どのも悪いところはないよ！」
陸くんは安心しました。」



きやうきやうたいいん はな
救急隊員と話をしている
あいだ
間に、あ、という間に
びやういん とうちやい
病院に到着しました。
いしや
お医者さんにしっかりと
ち
治りやうしてもらい
りく げんき うち
陸くんは元気に家に
かえ
帰ることができました。



空ちゃんが救急車をよべたこと。
海くんが止血をできたことで
陸くんを助けることにつながり

ました。みんな、ケができて
しまった人、具合が悪い人が
いたら、勇気をもって
行動しましょう！

みんな
大人だけでなく、

みんなにもできます！
みんなから救急隊。
救急隊からお医者さんへの
車を早くつなげて
たくさんの方の命を
救いましょう！



